

■平成26年度「JARL 静岡県支部東部合同ミーティング・東静アマチュア無線フェア」、沼津市で開催

JARL 静岡県支部は、平成27年2月1日（日）午前10時から沼津市の愛鷹地区センターで、静岡県東部アマチュア無線クラブ連絡協議会の協力を得て、平成26年度「JARL 静岡県支部東部合同ミーティング・東静アマチュア無線フェア」を開催しました。

主催者側の栗田・日本アマチュア無線連盟静岡県支部長の開会挨拶があり、続いて来賓の種村・日本アマチュア無線連盟理事、木村・日本アマチュア無線連盟東海地方本部長、若宮勝己・東海総合通信局電波監理部監視課長のご挨拶をいただきました。

会場の駐車場には、東海総合通信局の不法無線局探索車（DEURAS-M）が一般公開されました。

DEURAS-Mには2名1組で車内2列目の座席へ着席し、大型ディスプレイを見ながら、東海総合通信局監視課員の方に装置の説明を受けていました。今年は好天の下、多数の方が興味を示していました（写真右）。

東海総合通信局からは、このほか監視課の「規正用無線局の一般公開」とアマチュア無線関係申請について電子申請の案内を行っていました。

静岡県内では昨年10月23日、静岡県田方郡函南町の十国峠で東海総合通信局の規正用無線局とJARLアマチュアガイダンス局の合同運用を実施した際にも活躍していました（写真右）。

またこのブースに隣接してJARL 静岡県支部監査指導委員会のブースが設けられていました。
（写真右 上側が東海総合通信局
下側が監査指導委員会）

監査指導委員会からは、実際に使用されているアマチュアガイダンス局用無線機の展示と説明が行われていました。

遵法喚起のためのJARL 特殊無線局「アマチュアガイダンス局」は一般の方には、普段は見る機会がない珍しいもので、参加者の興味を引いていました。



式典終了後、静岡県立御殿場高等学校教諭 坂本貴志様による『ARDFの楽しみ方』の記念講演が行われました。

御殿場高等学校に赴任された当時のことから、ARDF関連の部活顧問に就任され生徒と伴に歩んできたここ数年来の体験談を話して頂きました。

坂本先生ご自身もARDF競技大会に参加されて体験者からの楽しみ方等を楽しく聴くことが出来ました。海外製のアンテナと受信部が一体となった専用機を実記で紹介して頂きました。

アマチュア無線家でも普段目にする事が出来ない機器のため、会場の聴講者は興味を持って聞き入っていました。(写真右)

その後、恒例の「JARL静岡県支部と語る」が催されました。(写真右)

会場からの質問に対して、関係者より丁寧に回答をして頂きました。

種村理事からは会場から関心が集まるような各種情報を話して頂きました。

一方会場では、恒例の各種展示・販売等が盛大に行われていました。

1階ではアマチュア無線メーカーによる最新無線機器、アンテナの展示、地元アマチュア無線ショップによる展示が行われていました。

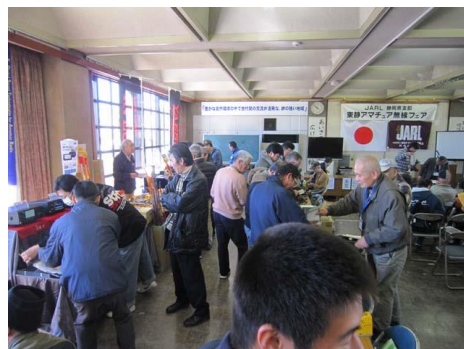
譲りますコーナーに出品された品物は短時間で売れてしまったようで、盛況でした。

参加者は日頃聞く事が出来ない質問を各メーカー担当者に聞いているようでした。(写真右)

1階の入り口に近い会場では、地元無線クラブによる展示で賑わっていました。

来場者受付近くでは、今年もD-STARと136kHz送受信機とアンテナの展示を行いました。パソコンを使つての無線通信方式に興味津々に聞き入っている方が多かったです。

2階は恒例の個人によるジャンク市コーナーや食事提供の場として、模擬店でカレーやパン、コーヒーが提供され、多くの参加者が利用しているようでした。



最後に恒例の抽選会があり、参加した皆さんは多いに盛り上がっていました。

こうして262名の参加者を迎える事ができた平成26年度「東静アマチュア無線フェア」は盛況の内に終了しました。

参加者の内訳は、静岡県東部67%、中部13%、西部4%、県外16%の割合でした。

今年で3回目の同会場での開催となりましたが、これまで通り多くの方に参加して頂きました。

来年も多数のご参加をお待ちしております。

(写真下)

記念講演会場での集合写真)

